## セーフコミュニティ分野別対策委員会の重点課題と活動指標、成果指標

						- U	・ノコミュニテイ分野別対す	<b>文</b> 貝豆	い生に	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	_ 冶勤指	目信、「	以未拍作	示													
	活動指標	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	短期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	中期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	長期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	202
	交通事故多発地点マップ配布数 (学生)	940枚	-	194枚	25枚	3枚	高校生の事故多発地点の認知度	_	-	-	-	84.5%	89.9%														
1 高校生の自転車事故が多い	交通事故防止及び自転車保険加入促進 に向けたチラシ配布	-	12,400枚	12,300枚	13,000枚	12,350枚	高校生の自転車事故の危険性の		_			05 5%	06.3%	高校生の交通事故意識の変化	-	-	-	-	93.8%	95.1%	高校生の自転車事故件数 (交通事故発生状況(自転車事故)郡山警察署)	60人	44人	48人	24人	24人	39
	高校生の自転車事故防止に向けた街頭 啓発	-	-	10	10	10	認知度	_	-	-	-	95.5%	90.3%								an areas						
2 高齢者の事故は 重症になりやすい	高齢者向け交通安全教室開催数	10回	80	00	00	3回	高齢者の交通安全教室の理解度	变 -	-	-	-	-	-						100%								
	高齢者の運転免許自主返納促進回数 (チラシ配布枚数)	13,000枚	13,000枚	13,000枚	13,000枚	13,000枚	高齢者の運転免許自主返納件数 359人 (8~12月)	359人(8~12月)	856人	1,197人	1,073人	1,024人	901人	高齢者の交通安全意識の変化	-	-	-	-		91%	高齢者の交通事故件数 (交通白書等)	229件	198件	200件	155件	143件	12
	高齢者への夜光反射材の配布数	-	-	-	25枚	29枚	夜光反射材を身に着けた高齢者 の割合	-	-	-	-	88%	83%														
3 交差点での事故が多い	交差点の調査実施箇所	5箇所	-	-	2箇所	-	道路管理者への改善提案数 市民の事故多発地点の認知度	-	-	-	-	2件	-	提案により改善された交差点(数) 市民の交通安全意識の変化	-	-	-	-	2件	-	   交差点での交通事故件数   (交通白書等)	1		501/4	105/4	255/4	
	交通事故多発地点マップ配布数(企 業)	-	-	-	-	1枚		-	-	-	-	-	_		-	-	-	-	-	-		6801+	5831 <del>1</del>	5941+	405件	35517	
	活動指標	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	短期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	中期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	長期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	20
	交通事故多発地点マップ配布数	-	-	-	2,000				2010 1	2017				170001300	2011	2010 1	2017	2020 1	2021 1	2022 1	7~17歳 (小学生~高校生)の	2011 1	2010 1	2017	2020 1	2021 1	
7~17歳 (小学生~高校生) の交通事故が多い	交通事故多発地点マップ配布施設数	_	_	_	9	9	- (マップ配布前後のアンケート	37.9% ↓ 52.3%	-		-	1	↓	保護者の交通安全意識の変化 (アンケート調査で「高まった」と回答)	86.3%	-	-	-	87.1%	89.1%	交通事故による救急搬送者数 (救急搬送データ)(国表:少年)	148人	104人	135人	79人	93人	93
2	児童虐待防止DVD視聴者数	_	_	_	_	_	- 児童虐待行為の認知度	87.0%						児童虐待防止に関する意識の変													
子ども(0歳~17歳)に 対する虐待がなくならない	児童虐待防止講座開催数	3回 75人	2回 21人	2回 28人	3回 54人	3回 238人			-	-	-	-	-	化 (アンケート調査で「高まった」と回答)		-	-	-	92.0%	96.9%	児童虐待に関する相談件数の変 化 (実件数)	75件	84件	59件	40件	32件	57
	子どもの事故防止等チラシ配布数	-	13,000部		13,500部		事故予防モデルルームの認知度 1 (チラシ配布前後のアンケート	17.4%		22.7%		20.1%			59.7% ↓ 59.0%												
3 0~6歳(乳幼児)のけがは、 自宅及びその周辺と幼稚園、	子どもの事故防止等チラシ配布施設数	-	153施設	-	155施設	_		↓ 34.6%	-	↓ 43.4%	-	↓ 50.7%	-	自宅での事故防止対策の 実施割合(チラシ配布前後のア		-	61.6% ↓	_	61.2% ↓	_	0~6歳(新生児・乳幼児)の 一般負傷による救急搬送者数 (救急搬送データ) (国表)	109人	132人	116人	94人	82人	12
保育所が多い	事故防止講習会開催数	2回 1,000人	<b>2</b> 回 1,200人	_	_	_		_	_	_	_	_	_	ンケート)			62.4%		58.1%								
		1,000	1,200人																								
	活動指標	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	短期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	中期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	長期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	202
	1. キハキ五塩体協の実体の相数	0/.笛丽	115笛所	121笛託	122第正	120答示	参加者自身の主観的効果	_	-	-	-										高齢者の一般負傷による救急搬						
1 高齢者の転倒が多い	いきいき百歳体操の実施会場数	94回77	94箇所   115箇所   121箇所	132回77	130回7	参加者数	1,396人	2,014人	2,501人	2,465人	2,391人	2,338人	人短期成果指標に同じ							送者数 (救急搬送データ) (国表) ※今後は高齢者人口の伸び率を	1,032人	1,084人	. 1,167人	1,051人	1,127人	1,1	
	住環境のチェックチラシ配布数	-	3,000枚	1,000枚	1,000枚	1,000枚	参加者自身の主観的効果	-	-	-	-										勘案						
2	口の体操教室の実施会場数	64箇所	01955	1025555	102	1002575	参加者自身の主観的効果	-	-	-				/ 方世 - 世 - 中							高齢者(65歳以上)の不慮の窒	27.1	27.1	22.1	10.1	15 1	
高齢者の不慮の窒息が多い			列画別	103回月	102回門	100回月	参加者数	385人	1,447人	2,123人	2,193人	2,056人	2,039人	短期成果指標に同じ							息による死亡者数 (人口動態統計)	21)	21)	23/	19人	13/	
3 認知症の方の増加が見込まれる	高齢者SOS見守りネットワーク加盟 団体及び登録者数	107団体	111団体	114団体	116団体	119団体	高齢者SOS見守りネットワークの翌知度(SC古民音樂調	_	22 /10	_	21 👊		20 70/	認知症についての理解度 (SC市民意識調査)	-	85.7%	-	87.8%		91.8%	SOS見守りネットワークで行 方不明の配信をして発見された				14人中		
4 高齢者虐待が生じている		313人	350人	406人	435人	445人	- クの認知度 (SC市民意識調査) 査)	-	22.4%	-	21.0%		20.7%	高齢者虐待の相談件数 (地域包括支援センター実績)	855件	919件	859件	887件	1132件	1,401件	万不明の配信をして発見された 高齢者の人数	17人			12人		

## セーフコミュニティ分野別対策委員会の重点課題と活動指標、成果指標

		活動指標	2018年	2019年	₹ 2020年	2021年	2022年	短期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	中期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	長期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	三 2021年	£ 2022
П		ゲートキーパー養成研修、自殺予防講 演会等の開催回数	-	-	7@	110	10回								事後アンケートで行動変化が													
1	1 動き盛りの男性の自殺が多い	ゲートキーパー養成研修、自殺予防講 演会等の参加者数	608人	595人	339人	391人	1373人	- ンケートで意識変化があった人 の割合	79%	76%	74%	73%	71%	85%	あった人の割合	-	-	-	-		-	40歳代から50歳代の自殺による 死亡者数 (人口動態統計)	25人	17人	12人	13人	28人	
1 働き盛りの男性の自殺が多い (	働く場への相談窓口の周知リーフレット等の配布箇所数(累計)	-	-	8100箇列	)0箇所 8605箇所 9695箇		リーフレットのアンケートでゲート キーパーや相談窓口を知っている人の - 割合	-	-	-	-	53%	55%	地域診断でゲートキーパーを知って いると回答した人の割合	-	4.8%	_	5.2%	-	9.2%								
	対き盛りの男性の自殺が多い (注)	若年者向けゲートキーパー養成研修等 の開催回数	10回	8回	5回	10回	5回	若年者向けゲートキーパー養成		_	70%	OEW.	85%	90%	事後アンケートで行動変化が		_	_	00%	00%	069/							
2 2 考	2 若者の自殺が減らない	若年者向けゲートキーパー養成研修等 の参加者数	٨	212人	73人	128人	1092人	- 研修後のアンケートで意識変化 があった人の割合	-	_	79%	85%	65%	80%	あった人の割合	-	_	_	98%	90%	86%	20代までの自殺による死亡者数 (人口動態統計)	10人	4人	5人	6人	10人	
殺予		教育機関への相談窓口の周知リーフ レット等の配布箇所数	-	-	164箇所	184箇所	27箇所	リーフレットのアンケートでゲート キーパーや相談窓口を知っている人の 割合	-	-	-	-	53%	55%	地域診断でゲートキーパーを知って いると回答した人の割合	-	4.8%	_	5.2%	-	9.2%							
195		街頭キャンペーン等の実施回数	10	0回 (台風)	10	1回 (2会場)	10	街頭キャンペーン等への協力者数	-	22人	台風のため 中止	35人	41人	35人								自殺による死亡者数(人口動態	EOI	59人	40 1	49人	63人	
		パネル展の開催回数	40	40	5回	70	70	パネル展等のアンケート回答者数	-	-	11人	21人	208人	147人								統計)	58人	39/	40/	49/	03/	
: †	3 相談窓口が知られていない	広報こおりやま、市ホームページ等の 広報媒体への掲載回数	20	20 10 20	3回	3回								地域診断で何らかの相談窓口を 知っていると回答した人の割合		53.9%	_	49.2%	-	68.30%								
		相談窓口の周知リーフレット等の配布箇所数	-	-	8264箇所	8769箇所	9889回	パネル展等のアンケートで相談 窓口を知っていると回答した人 の割合	-	-	-	-	78%	87%								郡山地方広域消防組合の自損行 為での救急搬送者数 (国表)	96人	105人	人88	116人	116人	. 105,
		(累計)及び配布枚数(年度ごと)	-	-	10800杉	20590枚	16065枚																					
		活動指標	2018年	2019年	₹ 2020年	2021年	2022年	短期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	中期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	長期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	三 2021年	E 2022
п		違法客引き等防止パトロール	41回			0回	3回	客引き防止パトロールを続けてほしい人の割合※市民意識調査	_	71.3%		60.0%	-		違法客引きを行う者の人数	62人	48人	49人		30人		体感治安度(SC市民意識調査)	_	47.4%		42.2%		40.2
ļ.	1 駅前の体感治安が悪い	回数、人数 違法客引き等防止会議開催回数	40	40	00	10	20	客引きに対する印象「怖い、威		49.5%	_	34.5%	_	37 9%	(毎月の最終金曜日に調査) ※上段:月平均、 下段:1~12月	745 J	575 Å	586 J	452人	371 Д	430 J	郡山駅前の刑法犯認知件数	241件	288件	261件	191件	188件	= 197 <sup>4</sup>
	2	ZZZ J C G PJZZ BRIDIELIX		"-		(書面)		圧感を感じる」※市民意識調査 住宅街に防犯カメラ・ドライブレコー		76.0%	_	79.9%		3113%	各家庭での防犯カメラ・ドライ	-	5.8%	_	5.5%	-	5.8%	(地域安全白書)	21111	20011	20111	12111	10011	1
	2	防犯カメラ・ドライブレコーダー設置 啓発活動回数	-	-	0回	(10,7 90枚配		ダーを設置することについて安全のためには必要と回答した割合 ※上段: 防犯カメラ 下段: ドライブレコーダー						86.0%	ブレコーダーの設置率 ※上段:防犯カメラ 下段:ドライブレコーダー		3.0%					刑法犯認知件数		0.070///				<i>"</i>
(		地域の日もフレールオスフェッカ ほ				布)		※市民意識調査 地域の目をアピールする		-	-	77.7%	-		※市民意識調査	-	-	-	30.3%	-	35.4%	(地域安全白書)	2,61817	2,27019	‡ 2,118件	1,576件	1,5531	<del>+</del> 1,403
		地域の目をアピールするステッカー配   布数 (2018年作成)	-	-	2,107村	女 484枚	1,130杉	ステッカーの認知度 ※市民意識調査	-	-	-	14.0%	-	21.0%	申請を受けて配布した防犯ス テッカーの数	-	-	-	673枚	214枚	342枚							
3 相談窓口が知られていない 広報報 相談窓口が知られていない 虚法を 1 駅前の体感治安が悪い 違法を 2 住宅街の犯罪が多い (空き巣、自転車盗) 地域の カンクラ カン で認知されていない カンド カンド カンド はばい (備えまで至る人が少ない) 防災・環境 2 地域コミュニティが低下して 防災等 2 地域コミュニティが低下して 防災等 2 地域コミュニティが低下して 防災等 3 に 1 自然災害 3 に 1 自然災害 3 に 1 自然災害 4 に 1 自然災害 5 に 1 自然災害 5 に 1 自然災害 5 に 1 自然災害 6 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に 1 に		DV相談窓口の周知カード・チラシ配 布数	50枚	130枚	30枚 100枚 0枚 0株		0枚	D V 相談窓口の認知度 ※2016、2020年:男女共同参画 市民意識調査 2018年: SC市民意識調査	-	56.0%	6.0%	28.3%	-	[	DV相談件数 (郡山市こども家庭相談セン ター等)	227件	- 188件	203件	326件	234件	155件	自宅内の加害行為による 救急搬送者数(救急搬送デー タ) (詳細版)	25人	21人	27人	27人	22人	26)
	DV予防活動の周知啓発回数	-	-	20	00	10	どのようなものが D V にあたる のかについての認知度	-	-	-	22.6%	-	40.0%	<i>)</i> – ਚ)							了 (a+和山加X)							
		活動指標	2018年	2019年	手 2020年	2021年	2022年	短期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	中期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	長期成果指標	2017年	2018年	2019年	2020年	三 2021年	<b>≢</b> 2022
		学校や公民館等での防災学習実施回数			17回		29回	防災学習(出前講座等)受講者 数	886人	1,173人	2280人	628人	1,421人	1,570人								防災に対する意識(SC市民意						T
		地域における防災啓発回数	20	20	10	-	-	家庭や地域における災害対策実施者数	6,773人	7,081人	8,045人	240人	140人	232人								識調査)  地域の防災活動に  ・参加したことがある	_	18.6%	-	17.6%		20.89
																						・参加したことがない 参加しない理由	-	75.3%		77.8%		
防 災 ・		- 地域防災マップ作成の啓発回数	4回	2回	20 - 20	-	地域防災マップ作成団体数	-	3団体	2団体	-	2団体	-								・実施していることすら知らない・人付き合いが苦手	-	42.2% 9.2%		48.6% 11.5%		48.09 13.49	
環境安	2 地域コミュニティが低下して いる	   防災活動(訓練、講演会)の周知回数	5回	6回	3回	2回	3回	防災活動への参加者数	6,773人	7,081人	8,045人	240人	140人	232人	短期成果指標に同じ							VIBE DAMEL						
全	(地域での防災体制が不十分)	防災意識アンケート実施回数	20	1 🗇	-	20	-	共助の重要性の認識度	-	-	-																	
·	3	農作業中の熱中症予防チラシ配布数	1,376枚	2,818柱	枚 2,770杪	対15,020村	対5,020枚	安全対策実施者数	-	-	_											農作業中のけがの原因(SC市 民意識調査)						
労働者の災害が多い (農作業中のけがや 事故が多い)				+	+																・転倒・転落 ・農機具の事故	_	24.2% 4.8%		29.4%		-	